

# 市役所からの大事なお知らせ

2

## 「税を考える週間」たくさんの方の応募ありがとうございました

平成 28 年度「税を考える週間」（11 月 11 日から 11 月 17 日まで）に合わせて、硬筆・書道・標語の作品を募集したところ、硬筆 562 点、書道 909 点、標語 211 点の計 1,682 点の作品の応募をいただきました。審査の結果、下記のとおり入賞者が決定しましたのでお知らせします。

志布志市長賞			
硬筆	加世田 莉紗	通山小	2年
書道	山下 まい	香月小	6年
標語	八久保 陽	有明中	2年

大隅税務署長賞			
硬筆	抜迫 琳童	山重小	1年
書道	山下 奈葉湖	泰野小	4年
標語	下戸 綾香	志布志中	3年

大隅地域振興局長賞			
硬筆	瀬戸口 暉輝	志布志小	2年
書道	小玉 はるひ	尾野見小	6年
標語	山崎 将裕	志布志中	3年

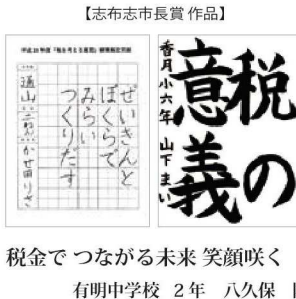
志布志市議会議長賞			
硬筆	三浦 凛太	香月小	2年
書道	黒川 一恵	山重小	4年
標語	石崎 琉空	有明中	2年

志布志市教育長賞			
硬筆	黒木 玲那	山重小	2年
書道	村田 耕佑	安楽小	3年
標語	大野 倫希	志布志中	3年

志布志市副市長賞			
硬筆	山本 早紀	有明小	1年
書道	吉松 初	香月小	6年
標語	濃崎 尊任	志布志中	3年

志布志市税務課長賞			
硬筆	東 佑衣	志布志小	1年
書道	加治屋 怜果	安楽小	5年
標語	松下 七海	有明中	1年

※なお、今回の入賞作品は以下の日程で展示を行います。  
 ◆市役所本庁：10月27日（木）～11月2日（水） ◆松山支所：11月7日（月）～10日（木）  
 ◆志布志支所：11月14日（月）～17日（木）  
 ◆サンポートしぶしアピア：11月19日（土）～27日（日）  
 ■問い合わせ先：税務課 収納管理係 TEL：474-1111（内線 147）

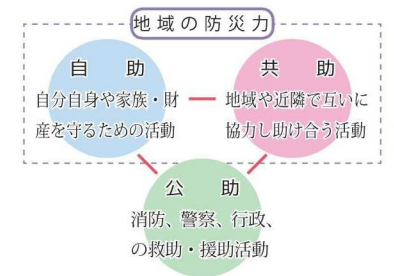


- ① 災害に強い地域をつくりませんか？（総務課 消防防災係）
- ② 「税を考える週間」たくさんの方の応募ありがとうございました（税務課 収納管理係）
- ③ コミュニティ助成事業を活用し、用品を購入しました！（企画政策課 地域政策係）
- ④ 8020 達成者、健康づくり推進作文・標語の部入賞者を表彰しました（保健課 健康対策係）

1

## 災害に強い地域をつくりませんか？

災害発生時には、自助・共助・公助の連携により人的・物的被害を軽減することができます。  
 しかし、ひとたび大規模な災害が発生したときには、公的機関が行う活動（公助）は交通網の寸断や同時多発火災などにより十分に対応できない可能性があるため、個人の方で災害に備える（自助）とともに、地域での助け合い（共助）による地域の防災力が重要です。



### ◆自主防災組織で地域ぐるみの安心・安全な地域社会づくり

自主防災組織とは、「自分たちの地域は自分たちで守る」という考え方に立って、自主的に防災活動を行う組織のことです。自治会などの組織で結成されますが、地域の実情によっては小学校区単位で結成される場合もあります。

近年、地震・台風・豪雨などの災害をきっかけに防災に対する関心が高まっています。  
 大規模な災害が発生した直後は、行政、消防、警察などの公的機関の行う活動には限界がありますので、地域住民がお互いに助け合い、人命救助や初期消火にあたることで被害をより少なくすることにつながります。  
 市では、自助・共助の基本である自主防災組織の活動を支援するため、自治会単位で結成された自主防災組織に対し、1組織1年度あたり1回を限度として補助しています。

### ●自主防災組織育成事業補助金

- ①補助金額：年間1回以上開催された防災訓練等の活動経費相当額 20,000 円を限度に交付します。
- ②自主防災組織活動（例）：防災に関する知識・技術の習得及び向上、住民への防災意識の啓発、地域における情報の収集及び伝達体制の確認、防災訓練の実施（避難訓練や炊き出し訓練など）など
- ③その他…複数の自治会で結成する自主防災組織も可能です。

### ●自主防災組織資機材整備費事業補助金

- ①補助金額：均等割 20,000 円と世帯割（500 円×世帯数）の合計額 ※合計額が 50,000 円を超える場合は、50,000 円を限度とします。
- ②補助対象経費・資機材：ハンドマイク、携帯ラジオ、携帯用無線機、消火器、ホース、バケツ、ポリタンク、救急セット、毛布、車いす、はしご、救出用ロープ、スコップ、バール、投光器、リヤカー、救命胴衣、懐中電灯、ヘルメット、自家発電機、防水シート、炊飯用かまど、鍋、ガスバーナー、給水タンク、ろ過・浄化装置 等
- ③その他：複数の自治会で結成する自主防災組織も可能です。



3

## コミュニティ助成事業を活用し、用品を購入しました！

原田校区公民館では、宝くじ助成金（一般コミュニティ助成事業）を活用し、様々な当校区内イベントに活用する音響機器やバルーン投光機、発電機などの用品を購入しました。

「一般コミュニティ助成事業」とは、地域で取り組まれる様々なコミュニティ活動に対して、一般財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するために行われています。

今回購入した用品は、様々なイベントを通じて地域の活性化に役立てられます。

購入した用品の一部



- ①発電機
- ②バルーン投光機
- ③デジタル一眼レフカメラ

■問い合わせ先：企画政策課 地域政策係 TEL：474-1111（内線 257）

■問い合わせ先：総務課 消防防災係 TEL：474-1111（内線 216）